

現在の状況

〈5年生〉

終わり (考え)	中 (くわい説明)	始め (話題提示)
<p>よびかけ(心がけ)をしよう。</p> <p>家族でゴミを減らす事が地球の環境に つながる</p>	<p>先に大切なことを伝える</p> <p>②ゴミを処理する時の費用がかかるのか</p> <p>1991年にゴミ処理の費用は4000万円もかかっている</p> <p>ゴミが増えれば処理する費用も増える</p> <p>まだ使える物はくりかえし使うだけ 新しい物にはマイバッグ</p> <p>①ゴミを減らすために まだ使える物はくりかえし使うだけ 新しい物にはマイバッグ</p>	<p>そのためにできる事</p> <p>解決策</p> <p>ゴミが増えると地球は汚れるか知っていますか。活の中でゴミが増えな いますか。</p> <p>伝えたいこと</p> <p>資料</p> <p>意識し ゴミの事を 何か 必要な</p>

☆構成メモ
家族で協力、地球大好きプロジェクト
五年 氏名

資料を活用して、**報告する文章を**
書く

実際に動かしながら
それを言葉に置き換える

(ふり返り)
「つぎに、ゆびをあなたに入れま
す。」は「どのゆびを入れたらいいか
分からないよ。」と〇〇君が教えて
くれました。あけたあなたがはなれ
ているので、「親ゆびと小ゆびを入
れます。」と書いたら、一年生に分
かってもらえるかなと思いました。

ゆびにんぎょうは、友だちとパワパワして
あそぶおもちゃです。ゆびにんぎょうのあそ
び方について、おやゆびとこゆびをあなたに
いれます。
まず、ふくろに手をいれます。つぎにゆび
をあなたにいれます。そして、パワパワしてあそ
びます。やぶれないように手をいれてくだ
さい。グシャグシャとしないでください。ゆびをい
れやぶらないようにしてください。

〈2年生〉

おもちゃの遊び方を説明する
文章を書く

読んでみて！ 私の提案 中村小発
～みんな一緒に withコロナプロジェクト～
〈学習材：世界に目を向けて意見文を書こう 東京書籍 6年〉



本単元で身に付けたい力

事実と意見を区別して書き，自分の考えが伝わるように工夫して書き表す力

単元の流れ

学習目的の理解と見直し

題材の設定・情報の収集

- ① コロナ禍でも自分たちの生活を良いものにするための意見文を書くという学習課題をつかみ、単元の学習の見通しを立て、自分が提案したいことを決める。
- ② 自分が提案したいことと考えた理由を交流し、必要な情報を収集する手段を考える。

理解と表現の螺旋的な学び

内容の検討・構成の検討

- ③ 教材文で提案したいことに応じた資料選択について確認し、収集した資料から分かる情報を付箋に書く。意見交流しながら、適切な資料を選択する。
- ④ メモを基に構成を考え、自分の提案する文章の序論を書く。
- ⑤ 様々なテキストを使い、提案に使えるような言葉を集め、自分たちでまとめながら言葉や表現の工夫、文末表現について探る。
- ⑥ ⑦ 2時間で下書きを仕上げる見通しを持ち、構成メモに基づいて意見文の下書きを書き始める。書いた意見文を構成メモに沿って友達と見直ししながら個人の進み具合に応じて計画的に書いていく。[本時6/9]

考えの形成・記述

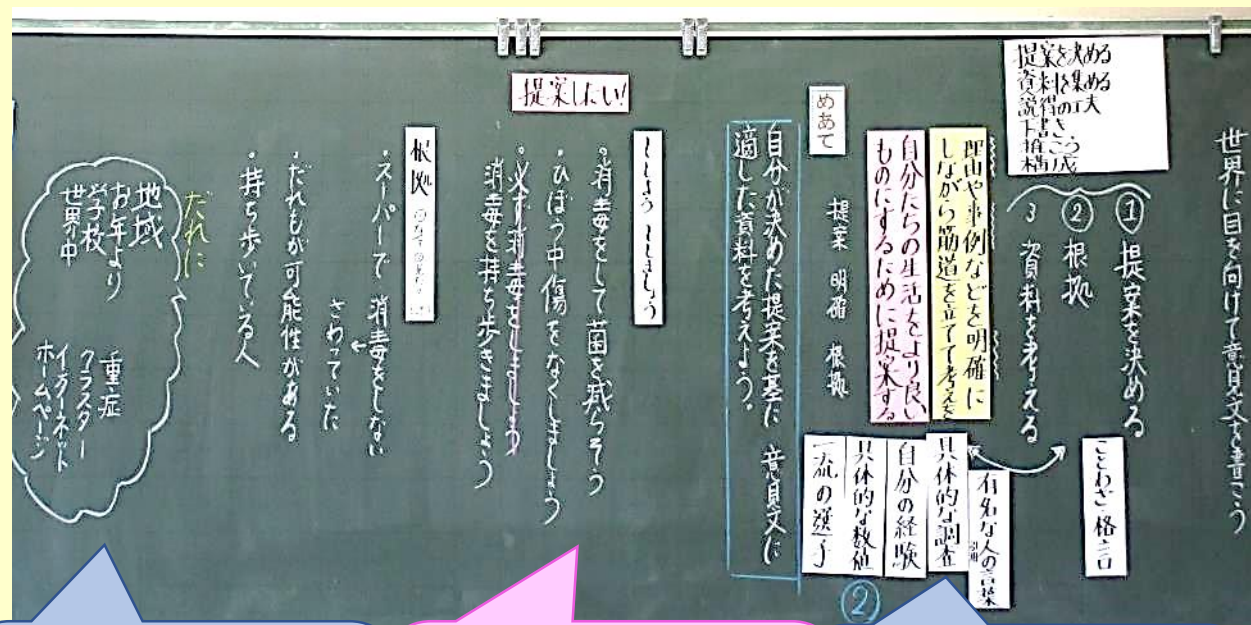
表現活動・単元の振り返り

推敲

共有

- ⑧ 意見文を書く時のポイントに沿って推敲し清書する。
- ⑨ 友達と意見文を読み、感想を伝え合い、単元の学習を振り返る。

日常生活と関連した切実感のある課題



一番伝えたいのはだれ？
〈相手意識〉

提案したいことはこれ！
その理由

〈既習内容〉
説得の工夫

単元の流れ

学習目的の理解と見直し

題材の設定・情報の収集

- ① コロナ禍でも自分たちの生活を良いものにするための意見文を書くという学習課題をつかみ、単元の学習の見通しを立て、自分が提案したいとことを決める。
- ② 自分が提案したいことと考えた理由を交流し、必要な情報を収集する手段を考える。

理解と表現の螺旋的な学び

内容の検討・構成の検討

- ③ 教材文で提案したいことに応じた資料選択について確認し、収集した資料から分かる情報を付箋に書く。意見交流しながら、適切な資料を選択する。

④ メモを基に構成を考える

自分の提案する文章の序論を書く。

- ⑤ 様々なテキストを使い、提案に使えるような言葉を集め、自分たちでまとめたがら言葉や表現の工夫、文末表現について探る。

- ⑥ ⑦ 2時間で下書きを仕上げ、見直しを持ち、構成メモに基づいて意見文の下書きを書き始める。書いた意見文を構成メモに沿って友達と見直ししながら個人の進み具合に応じて計画的に書いていく。[本時6/9]

考えの形成・記述

表現活動・単元の振り返り

推敲

- ⑧ 意見文を書く時のポイントに沿って推敲し清書する。

共有

- ⑨ 友達と意見文を読み、感想を伝え合い、単元の学習を振り返る。

必要な情報を選択・整理・再構築し、考えと関連付ける

○必要な**情報**に印・線

○**考え・意見**は付箋に書く



ボードに貼り出し一面で見る

単元の流れ

学習目的の理解と見直し

題材の設定・情報の収集

- ① コロナ禍でも自分たちの生活を良いものにするための意見文を書くという学習課題をつかみ、単元の学習の見通しを立て、自分が提案したいとことを決める。
- ② 自分が提案したいことと考えた理由を交流し、必要な情報を収集する手段を考える。

理解と表現の螺旋的な学び

内容の検討・構成の検討

- ③ 教材文で提案したいことに応じた資料選択について確認し、収集した資料から分かる情報を付箋に書く。意見交流しながら、適切な資料を選択する。
- ④ メモを基に構成を考え、自分の提案する文章の序論を言う。

- ⑤ 様々なテキストを使い、提案に使えそうな言葉を集め、自分たちでまとめながら言葉や表現の工夫、文末表現について探る。
- ⑥ ⑤の時間で下書きを仕上げ、見直しを持ち、構成メモに基づいて意見文の下書きを書き始める。書いた意見文を構成メモに沿って友達と見直ししながら個人の進み具合に応じて計画的に書いていく。本時6/9

考えの形成・記述

表現活動・単元の振り返り

推敲

共有

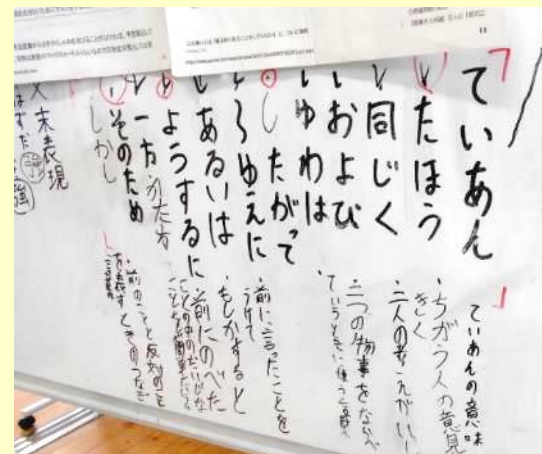
- ⑦ 意見文を書く時のポイントに沿って推敲し清書する。
- ⑧ 友達と意見文を読み、感想を伝え合い、単元の学習を振り返る。

適切な言葉で書き表すための語彙の拡充

○思考に関わる
語句を収集



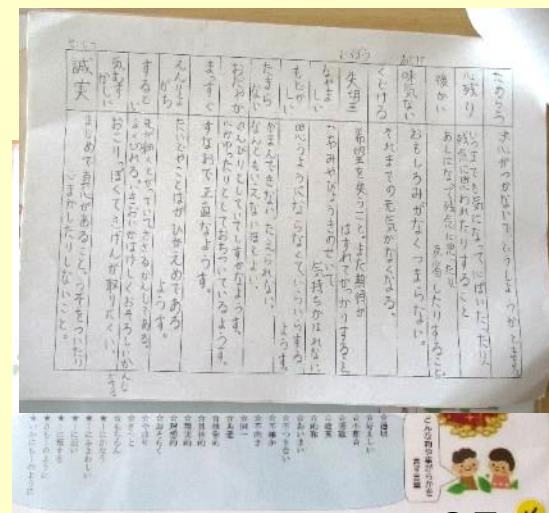
意味を確認し、整理



○『言葉の宝箱』
「言葉と意味」
セット



取り出して活用



単元の流れ

学習目的の理解と見直し

題材の設定・情報の収集

- ① コロナ禍でも自分たちの生活を良いものにするための意見文を書くという学習課題をつかみ、単元の学習の見通しを立て、自分が提案したいとことを決める。
- ② 自分が提案したいことと考えた理由を交流し、必要な情報を収集する手段を考える。

理解と表現の螺旋的な学び

内容の検討・構成の検討

- ③ 教材文で提案したいことに応じた資料選択について確認し、収集した資料から分かる情報を付箋に書く。意見交流しながら、適切な資料を選択する。
- ④ メモを基に構成を考え、自分の提案する文章の序論を書く。
- ⑤ 様々なテキストを使い、提案に使えるような言葉を集め、自分たちでまとめたが言葉や表現の工夫、文末表現について探る。

考えの形成・記述

- ⑥ ⑦の2時間で下書きを仕上げる見直しを持ち、構成メモに基づいて意見文の下書きを書き始める。書いた意見文を構成メモに沿って友達と見直ししながら個人の進み具合に応じて計画的に書いていく。**本時6/9**

表現活動・単元の振り返り

推敲

- ⑧ 意見文を書く時のポイントに沿って推敲し清書する。
- ⑨ 友達と意見文を読み、感想を伝え合い、単元の学習を振り返る。

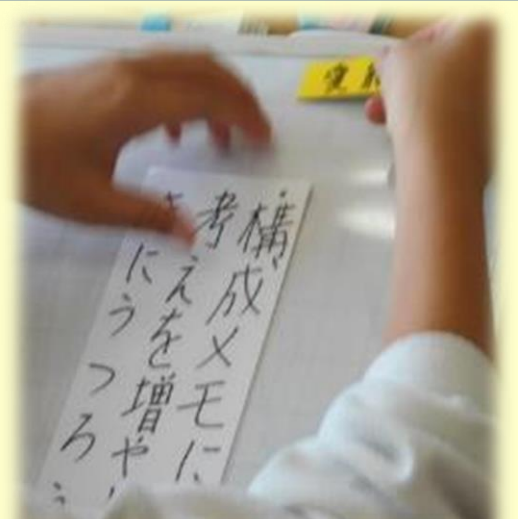
共有

思考の流れに沿った学習過程の工夫

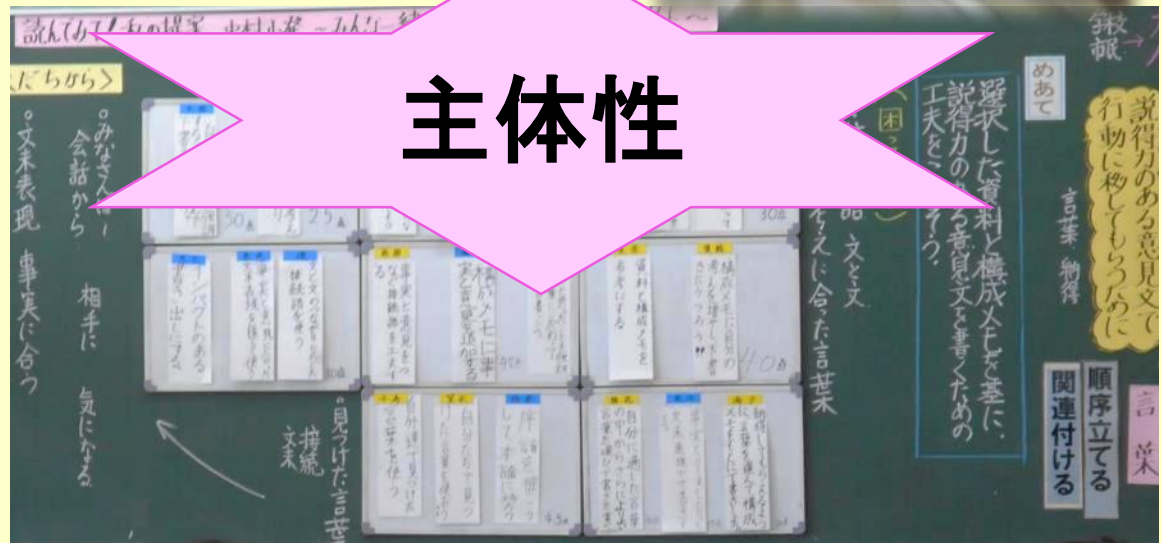
○自分の「こだわりポイント」を示す



本時ゴールに向かっていく



主体性



単元の流れ

学習目的の理解と見直し

題材の設定・情報の収集

- ① コロナ禍でも自分たちの生活を良いものにするための意見文を書くという学習課題をつかみ、単元の学習の見通しを立て、自分が提案したいことを決める。
- ② 自分が提案したいことと考えた理由を交流し、必要な情報を収集する手段を考える。

理解と表現の螺旋的な学び

内容の検討・構成の検討

- ③ 教材文で提案したいことに応じた資料選択について確認し、収集した資料から分かる情報を付箋に書く。意見交流しながら、適切な資料を選択する。
- ④ メモを基に構成を考え、自分の提案する文章の序論を書く。
- ⑤ 様々なテキストを使い、提案に使えそうな言葉を集め、自分たちでまとめながら言葉や表現の工夫、文末表現について探る。

考えの形成・記述

- ⑥ ①②時間で下書きを仕上げる見通しを持ち、構成メモに基づいて意見文の下書きを書き始める。書いた意見文を構成メモに沿って友達と見直ししながら個人の進み具合に応じて計画的に書いていく。**本時6/9**

表現活動・単元の振り返り

推敲

- ⑦ 意見文を書く時のポイントに沿って推敲し清書する。
- ⑧ 友達と意見文を読み、感想を伝え合い、単元の学習を振り返る。

共有

思考の流れに沿った学習過程の工夫

○子ども同士で
聞き合う
アドバイスし合う



○言葉であふれた教室環境



振り返る

児童A

〈下書きの一部〉

マスクをせず話したり、くしゃみやせきをする
とどれくらいの飛沫が飛ぶか知っているだろう
か。マスクをせずに会話すると、飛沫は1m飛
ぶ、せきをするると3m飛ぶ、さうくくしゃみを
すると5m飛ぶ。

(事実だとはっきり分かる言
葉)
と資料〇〇に示されている。

見通す

さらに、ハムスターで実験したところ、感染ハ
ムスターと感染していないハムスターがお互いマ
スクをしていなければ、66、7%で感染するこ
とが分かった。相手が感染していても、自分はマ
スクをつけると33、3%まで感染率を減らすこ
とができる。だから、自分のためにも周りの人
のためにも、マスクをつけるようにしてほしい。

このような結果から、
(前の事実とつながる言
葉)

ことが重要であるので、必ず
マスクを
(説得の工夫)

(振り返り)

友達から事実だと分か
りにくいと言われ、文末
表現を工夫した。学校の
みんなに納得してもらう
ために、次の時間には、
自分が伝えたい文章の言
葉や接続語をもっとより
よく工夫する。

国語科⇔総合的な学習の時間

活用・発揮していくカリキュラム・マネジメント

事実と意見を区別して書き，自分の考えが伝わるように工夫して書き表すことができる。

国語科

題材の設定
情報の収集

内容の検討
構成の検討

考えの形成・記述

共有

総合的な
学習の時間

課題の設定
情報の収集

整理・分析

まとめ・表現

地域の伝統や文化・未来について，調べ学習や体験活動で得た情報を整理し，多くの人に興味を持ってもらうために考えたことを仲間と協力しながら，より分かりやすくまとめ・表現することができる。